



2000年11月20日

## フォルクスワーゲン ポロ “2001 RJC インポート カー オブ ザ イヤー”を受賞

11月18日(土)に行われたRJC (特定非営利活動法人:日本自動車研究者ジャーナリスト会議)会員による最終審査の結果、フォルクスワーゲン ポロは輸入車部門で最も権威ある賞の一つである、「2001 RJC インポート カー オブ ザ イヤー」を受賞致しました。

今回の受賞は、新型ポロの「高い品質」、「優れた走行性能」、「クルマとしての走る楽しみと高い信頼性」など、新型ポロに対して総合的に高い評価を受けての受賞となりました。フォルクスワーゲン ポロは、1996年にも同じ「RJC インポート カー オブ ザ イヤー」を受賞。実に“2世代連続受賞”という、記念すべき功績を打ち立てました。今年5月に日本に導入された新型ポロは、今日におけるフォルクスワーゲンのクルマ造りの基本精神である、“Best in class”(それぞれのクラスにおける、あらゆる方面で最高のクルマ)を目指して開発されました。今回の選考会では、「新型ポロに投入された最新の技術と質感の高いインテリア、またクルマの基本性能とも言えるボディ剛性の徹底的な強化などが、小型車としては今だかつて無い優れたトータル バランスを実現している。」として、権威ある団体に認められた事になります。

新型ポロが受賞した具体的なポイントを挙げると、

### 1. 時代をリードする、クラスを超えた品質

堅牢なボディ剛性の確立と高品質なインテリア  
12年間錆穴保証を実現したフルジंक ボディの採用

### 2. 燃費とパワーを両立したエンジン

新開発1.4リッター、1.6リッターDOHCエンジン  
1.4リッターエンジンは、経済性に優れたレギュラーガソリン仕様 (10.15モード燃費 12.8km/L、旧モデルの1.6リッターエンジンと比較して、約10%の燃費効率のアップ)  
1.6リッターは、スポーティーなGTI専用エンジンにも係わらず、10.15モードで15.0km/Lの高燃費を達成

### 3. さらに向上した最高水準の安全性能

ユーロNCAP衝突安全テスト(フロント40%オフセット クラッシュ、側突含む)にて、クラストップの4つ星を獲得  
デュアルエアバッグ、サイドエアバッグ、ABS、全車4輪ディスク ブレーキなどの安全デバイスを標準装備

### 4. さらに熟成されたサスペンションと操縦安定性

フロントトレッドを20mm拡大することによって、走行安定性能が格段と向上  
前/後サスペンションのアッパーマウントの容量を拡大  
などがあげられます。

日本国内における販売登録実績は、今年10月末までに約5,100台を数え、主力車種である「4Dr」、スポーツモデルの「GTI」、そして気軽にオープン感覚を楽しむことが出来る「オープンエアー」、ベーシックな「2Dr」の4モデルを基本構成として、幅広いお客様のニーズにお答えできるラインナップを、標準希望小売価格175万円台より取り揃えています。また最近では、鮮やかなボディカラーを追加するなど、お客様にポロの持つ多彩なキャラクターを提供してきました。フォルクスワーゲン ジャパンでは今回の受賞を、フォルクスワーゲンの21世紀に向けたクルマ造りの目標である“Best in class”という思想をより良くご理解頂いた証であると考えています。また同時にこれからも、より多くのお客様にご満足頂けるよう、積極的な販売、マーケティング活動を行って参りたいと思います。